

2020年度 決算について

連結業績概要（2020年4月1日～2021年3月31日）

売上高（営業収益）は、競争進展に加え、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う上期の生産活動の停滞などによる小売販売電力量の減少により、電気料金収入が減少したことなどから、1兆3,074億円と前年度に比べ398億円の**減収**となりました。

営業費用は、冬季の電力需給逼迫の影響に伴う燃料および電力の調達費用の増加があったものの、小売販売電力量の減少による原料費の減少に加え、経営全般にわたる効率化に努めたことなどから、1兆2,732億円と前年度に比べ259億円の減少となりました。

この結果、営業利益は、小売販売電力量の減少に加え、電力需給逼迫の影響などにより、342億円と前年度に比べ138億円の減益となりました。

支払利息などの営業外損益を加えた**経常利益**は300億円となり、前年度に比べ97億円の**減益**となりました。

電力需給逼迫および市場価格高騰の影響を受けた債権の一部について、貸倒引当金繰入額114億円を特別損失として計上し、法人税などを控除した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は145億円となりました。

なお、原子力発電工事償却準備引当金の全額を取崩した前年度と比べ754億円の減益となりました。

（単位：億円，未満切捨）

区 分	当年度	前年度	差 引	増減率
売 上 高	13,074	13,473	△398	△3.0%
営 業 利 益	342	481	△138	△28.8%
経 常 利 益	300	398	△97	△24.5%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	145	900	△754	△83.8%

（添付資料）

- ・別紙「2020年度 決算概況」

以 上